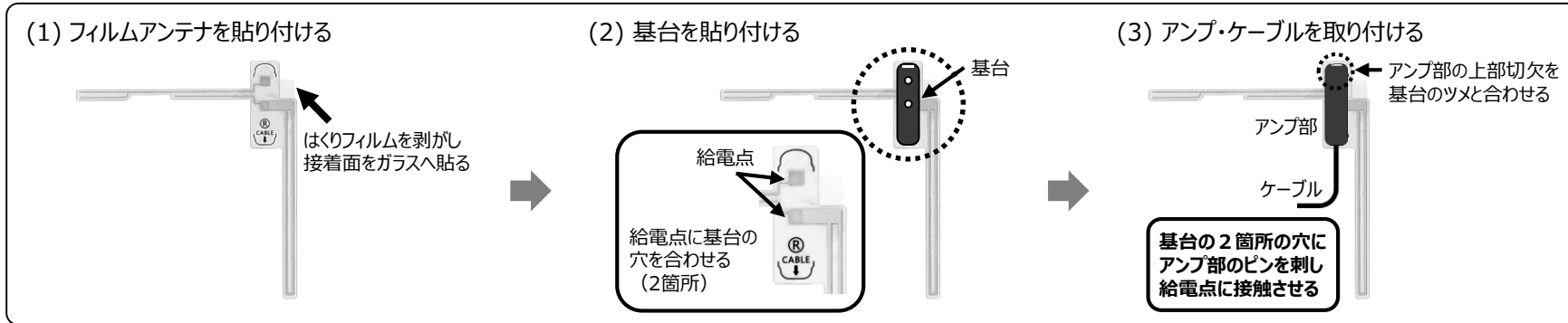
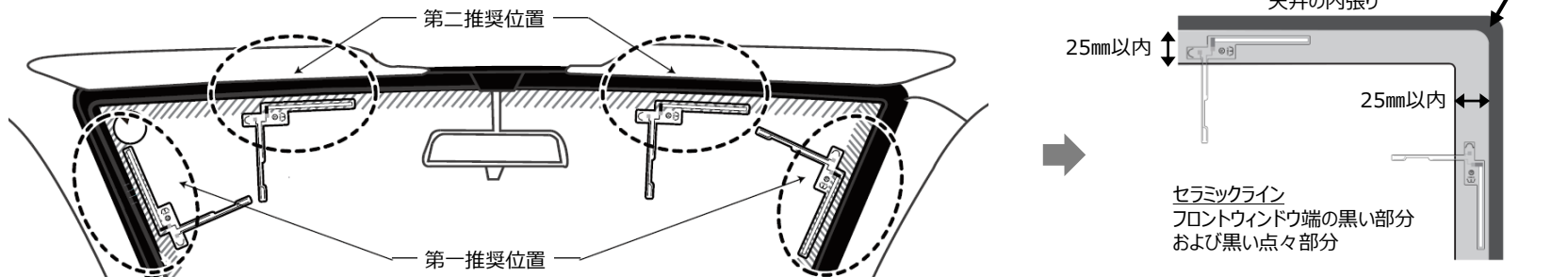


ナビゲーション本体	電源ケーブル	AV入力ケーブル	GPSアンテナ
GPSアンテナ固定用 両面テープ	DTVアンテナ	地図専用 microSDカード	取り付けネジ (8本)

(1) 構成部品の確認	(1 構成部品 参照)
(2) バッテリーの⊖端子を外す	
(3) 接続を確認する	(5 接続のしかた 参照)
(4) DTVアンテナ、GPSアンテナを取り付ける	(3 アンテナの取り付け 参照)
(5) ナビゲーション本体を取り付ける	(4 ナビゲーション本体の取り付け 参照)
(6) バッテリーの⊖端子を元に戻す	
(7) 設定および動作確認をする	(操作説明書：本機の設定 参照)

【DTVアンテナを取り付ける】

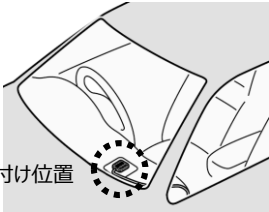
車室内からフロントガラスを見た図です。



- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直してできません。
アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは貼り付けしないでください。
また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フィルムアンテナやより紙などを剥がした面には手で触れないでください。また長時間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなる場合があります。
湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。
- アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- 受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受光部から 2 センチ以上離して貼り付けてください。
- アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内張りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

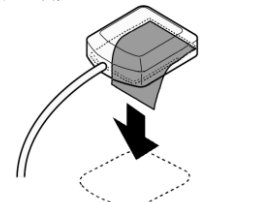
【GPSアンテナを取り付ける】

電波の遮られにくい、平らな場所に設置してください。



推奨取り付け位置

GPSアンテナ裏面に両面テープを貼り付け推奨場所へ設置してください。

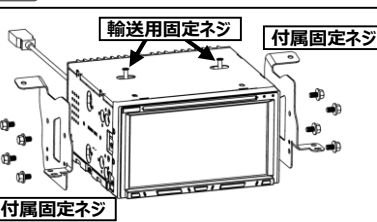


GPSアンテナは車内専用となります。
GPSアンテナは車載機器（※1）および各アンテナ類（※2）から 50cm 以上離して設置してください。
車載機器や各アンテナ類の近くに取り付けると、GPSが正常に機能せず、電波を受信しにくくなったり、誤動作を起こす可能性があります。

※1 ETC 車載器、ビーコンユニット、カーオーディオ機器、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど
※2 TVアンテナ、ETCアンテナなど

- 取り付け前に、必ずGPSアンテナ裏面の両面テープを剥がしてください。
- 取り付け面の汚れ、油などをふきとってください。
- アンテナは電波の遮られにくい水平な場所に設置してください。
- アンテナ部からコードを取り外すことはできません。無理に取り外すと動作不良へつながり、再使用もできません。
- 受信状態が良くなる角度に調整してください。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

4 ナビゲーション本体の取り付け



①車両のオーディオ、小物入れ等を取り付けているブラケットを取り外し、本体にこのブラケットを取り付けます。（付属固定ネジ）

②本体に各コードを接続してから車両に取り付けます。

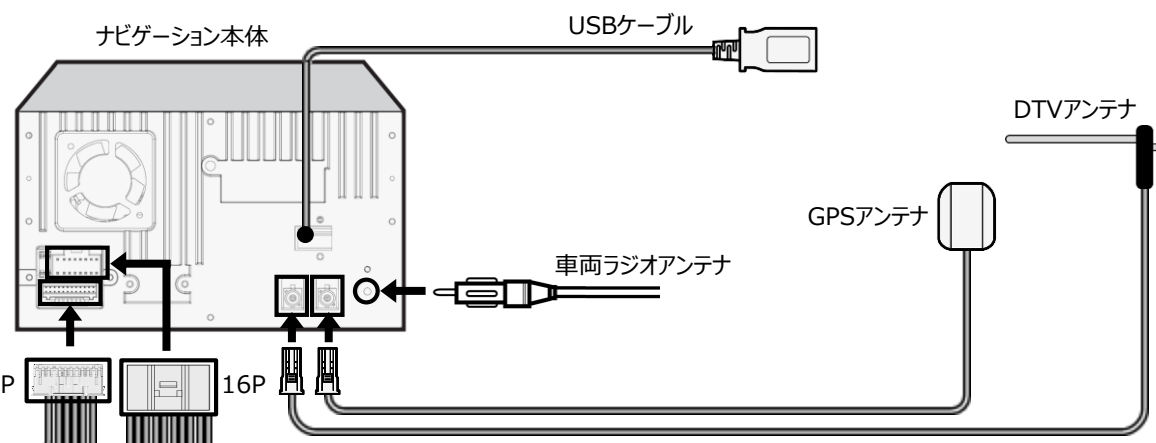
前面

-5°～20°の範囲で取り付けます。

水平

- 取り付け前に輸送用固定ネジ2か所を外してください。
- 車両に付属するブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の固定用ネジで取り付けてください。
- 車両の元の位置に取り付けてください。
※フェイスパネル、ブラケットの形状によっては、付属のネジで取り付けられないことがあります。
※取り付けは**水平に対して、-5度～20度までの角度にて取り付け**をお願いします。
- タッチパネルは傷がつきやすいので、ご注意ください。
汚れを落とすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、その後乾いた布で拭いてください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ペンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。
変質したり、塗装がよげることがあります。

5 接続のしかた



REVERSE : リバース信号端子（紫/白色） ← 車両のリバース信号に接続

SPEED : 車速パルス信号端子（桃色） ← 車両の車速パルス信号に接続

PARKING : パーキングブレーキ信号端子（黄/緑色） ← 車両信号コネクタ（5P）に接続

CAMERA IN : バックカメラ入力端子（RCA黄色） ← 別売のバックカメラと接続

VTR IN : 外部ビデオ入力端子（RCA黄色） ← 外部ビデオ機器のビデオ出力と接続

AUX IN_R : 外部音声[R]入力端子（RCA赤色） ← 外部ビデオ/オーディオ機器の音声出力[R]と接続

AUX IN_L : 外部音声[L]入力端子（RCA白色） ← 外部ビデオ/オーディオ機器の音声出力[L]と接続

6 設定および動作を確認

取扱説明書の「本機の設定」を参照して接続確認、基本設定を行ってください。

(1) タッチパネル調整
⇒設定メニュー：その他：タッチパネル調整

(2) 接続確認
⇒設定メニュー：その他：接続チェック

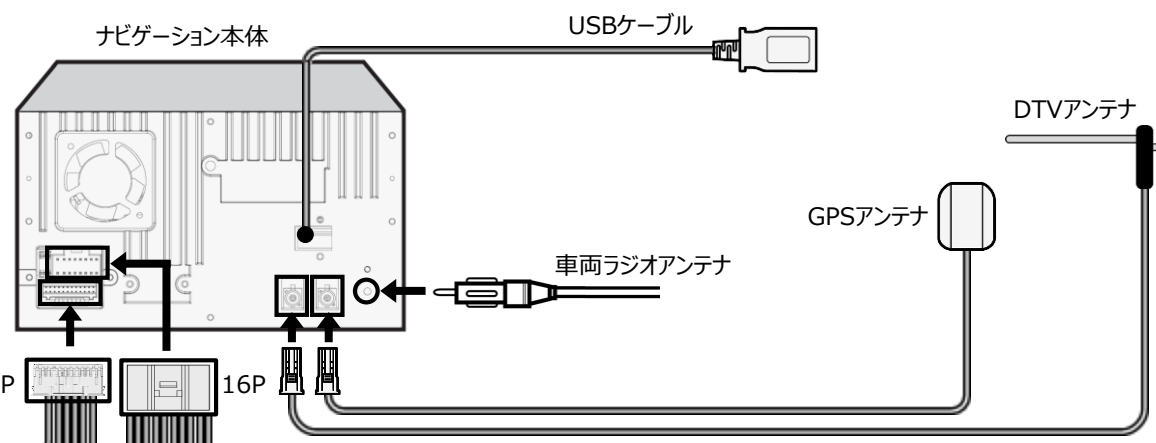
① GPS受信
（ナビ画面メニュー「設定情報」）

② ジャイロセンサー

③ 車両信号接続

- ・車速パルス信号
- ・リバース信号
- ・パーキングブレーキ信号
- ・イルミネーション信号

(3) ステアリングスイッチ設定
⇒設定メニュー：その他：ステアリングスイッチ



+B : バッテリー電源端子（黄色）
車両のキーの位置に関係なく常時電源が加わっているところに接続

GND/ステアリングGND : アースコード（黒色）
アースが確実にとれる車両の金属部に接続
車両のステアリングスイッチアースは必ずアースコードと接続
接続コードを本体に接続する前に必ずアースコードを車両側に接続してください。
スピーカ端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。

ACC+ : ACC電源端子（赤色）
車両のキーLOCKかOFFにすると電源供給が切れ、ACCにすると電源が加わる場所に接続

ILLUMINATION : 照明用電源端子（橙色）
車両のライトスイッチをONにした時に、電源が加わる場所に接続

AUTO ANT : オートアンテナ用電源端子（青色）
《ラジオアンテナ》
● ガラスアンテナ：車両側のアンテナアンプ電源端子に接続
ショートボールアンテナでアンテナアンプ装着車（ルーフアンテナ、マイクロアンテナ等）も同じ
● オートアンテナ：車両側のオートアンテナのコントロール端子に接続

CONT+B : パワーコントロール端子（青/白色） → 使用しません。

FR・FL : フロントスピーカー出力端子
車両フロロピーカーに接続
右+（灰色） 右-（灰/黒色）
左+（白色） 左-（白/黒色）
電源/アース端子には、絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

RR・RL : リアスピーカー出力端子
車両リアスピーカーに接続
右+（紫色） 右-（紫/黒色）
左+（緑色） 左-（緑/黒色）
電源/アース端子には、絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

SW1 : ステアリングスイッチ信号端子（白/青色P）
車両のステアリングスイッチの信号コード（SW1）に接続

SW2 : ステアリングスイッチ信号端子（茶色）
車両のステアリングスイッチの信号コード（SW2）に接続

ステアリングリモコン適合車種情報
<https://www.tricheer.co.jp/support/>